

# きゅう おおあめ かみなり たつまき み まも 急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう!



【入道雲(積乱雲)の写真】  
写真のように入道雲を遠くで見ると、白い雲に見えますが、入道雲の下に行くと真っ黒い雲に見えます。

もうすぐ夏休み。山や川、海などに出かけて思いっきり遊びたいですね。でも、夏は晴れていても急に雷雲が発生することがあるので注意が必要です。

この雷雲は、積乱雲と言って、夏の暑い日ざしで空気が暖められて急速に発達する雲で、入道雲とも呼んだりします。

入道雲の下では、猛烈な雨が降って川の水かさか急が増えたり、落雷や竜巻が起こることがあります。出かけるときには、天気予報で「雷」に注意」と言っていたら空の変化に気をつけて、いち早く安全な場所に避難しましょう。



空の変化 真っ黒い雲・雷の音・急な冷たい風に気付いたら、建物など安全な場所へ!

ちゅうい 注意

たてものなか 建物の中に避難しよう!

## ねっちゅうしょう きつ 熱中症に気を付けよう!

暑いぜ! 太陽!

35以上「猛暑日」  
30以上「真夏日」  
夜の最低気温25以上「熱帯夜」

35以上 予想の場合 高温注意 情報を発表

めまいが... 走ったら...

夏は熱中症にも注意してください。気温が二十以上になると熱中症になる人たちが多くなります。熱中症を予防するには、早寝早起きや規則正しい食事などの体調管理と水分をしっかり補給することが大切です。

ただし、必ずしも気温が高い状態ではなくても、高い湿度やスポーツでたくさん汗をかいたとき、喉が渇いているとき、健康状態により熱中症になることもあります。また気象台では、最高気温が三十五以上になると予想したときに高温注意情報を発表します。このような時は外での活動は控えてなるべく涼しい場所で過ごしましょう。



2017年	7月5日	水曜日
平成29年		
福岡管区気象台	〒810-0052	
防災調査課	福岡市中央区大濠 1-2-36	
電話	092-725-3614 (記事) 092-725-3600 (天気相談所)	
メール	fk-kanku@met.kishou.go.jp (ご意見・ご要望はこちらまで)	

### お天気Q&A

Q1: 雷が鳴っているとき、木の下で雨宿りしても大丈夫ですか?

Q2: 熱帯夜って、どんな夜のことでですか?

A1: 木の下での雨宿りは危険です。木に雷が落ちて、そばに人がいると、その木から人体へ雷が飛び移ることがあります。木の下で雨宿りなどをしていて起きる事故は、この原因がほとんどです。

A2: 「熱帯夜」は夜間の最低気温が25以上あることを言います。寝ている間に暑さで汗をかくので、寝る前に水分をとりましょう。

自由研究の悩み、ここで解決。

# 2017 防災・お天気フェア

来て見て感じて! with H ~with Hの秘密知りたくない?~

防災・お天気フェア2017は、気象台の施設見学、観測機器の展示や実験を行います。たくさんの体験を通して、楽しく防災や天気について学びませんか?ぜひ、ご家族そろって、ご来場ください。

場所: 福岡管区気象台 (福岡市中央区大濠)

日時: 8月4日(金) 13:00~16:30  
8月5日(土) 10:00~16:00

予約不要 参加無料

8月4日(金)は中止になりました。

気象情報へのアクセス

大雨や雷のことを知るには

災害から身を守ろう 検索

防災・お天気フェア2017 福岡管区気象台 検索